

「ヒライ信」 300 号達成記念

しょうがい がくしゅう

# 笑涯楽習

デジタル バーチャル  
出爺多流 & 婆茶流  
圓塾の境地 2

2024 年 8 月吉日

楽習塾 塾長 平井 幸雄  
社会人落語家 三遊亭 圓塾

# 目次

	テーマ	「ヒライ信」 掲載号	ページ
●	口数の多い漢字	201	1
●	人生花づくし	202	2
●	健康小ばなし10笑	208	4
●	ああ言えばこう言う (LINE風トーク)	210	6
●	18歳と81歳の違い	232	9
●	男の気持ち・女の気持ち	240	13
●	畳文(じょうぶん)	272	14
●	54字の物語	280	16
●	ヒライ流「いろは歌」	281	18
●	ヒライ流「あいうえお」	299	22
●	「ヒライ信」300号のマーチ	300	24

NEXT「ヒライ信」より

# 口数の多い漢字

ぐちが多い	口数が多いと品がない	区の旧字体品川区?	図の旧字体	器が大きい人は、働き口も多い	ゴウと読み。4つの口と貫(頭)で、頭を寄せてやかましく言い合う。噂々囁々			
5五	6六	7七	8八	9九	10十	0・無口	100百	兆
ゴわれ	コウかむ	シツしかる	ハ喇叭(ラッパ)	キュウグ	キョウウかな(う)	ブ・フさぞ	カクワクさけぶ	トウチョウ泣き叫ぶ

口の回りに木になる木

酒を味わう呑兵衛呆けを知る

あんず杏	木	らん淋 酒が巡るむさぼるの意
禾	口	林
やわらく和	木	ほう呆

呑兵衛	天	味わう
矢	口	未
知る	木	呆け

	トは(く)と読む。口からはきだすの意。誰でも口からプラス(+)のこともマイナス(-)なこととはきだすので【吐】という字は、口と+と-で出来ている。
--	---

	キョウ(ク)かな(ウ)と読む。かなう、あう、あわせるの意。願い事を口に出して10回言うと、また、プラスのことだけで、マイナスのことを言わなくなると物事が【叶】う。
--	---

# 人生花づくし

「酒を呑む人花なら蕾(つぼみ)、今日もサケサケ明日もサケ」  
 花の蕾(つぼみ)は開いて、花が咲き乱れている。一方、酒を呑む人は、  
 酔っぱらって酒乱れている。鼻つまみ者、二日酔いで萎んでいる。  
 人生を花に喩えた「人生花づくし」を見つけた。

親の教えは	きくのはな	悪に染まれば	くずのはな
人の悪くち	くちなしで	愚痴とまやかし	なしのはな
頭は垂れて	ふじのはな	笑顔あかるく	ひまわりで
心清らか	しらゆりで	愛をはぐくむ	ばらのはな
香りも高き	うめのはな	迷いの綱は	きりしまで
罪と障りは	けしのはな	しつゝ 失意の胸は	なでしこで
世は移ろいて	あじさいの	月日は早く	たちばなで
恍惚きざせば	ぼけのはな	とし 年もつもれば	こけのはな
行者の照明	つげのはな	つゆ 露よりもろき	あさがおで
先は浄土の	はすのはな	ちりぎわ 散り際さやか	さくらばな
おやすみなさい。安らかに・・・		合歡の花	

ヒライ流「人生花づくし」です。花の名前がいっぱい華盛り♪

興奮したとき、頭を	ヒヤシンス 風信子 (冷やしんす)
歳とって、目ヤニたまって、目が	かすみ草
男兄弟は	アネモネ (姉も無え)

参加者全員	敦盛草（集まりそう？）
宅配便屋さん、荷物を	繁縷（運べ）
人生、ここは一発	菖蒲
マラソンランナー	蘭の花
汚れた者は	水仙（水洗）
この料理の	紫陽花（高！低？）
電話で	秋桜（コスモス・・・もしもし？）
鼻の下長い	チューリップ
幸せで顔が	福寿草
あれもこれも何も	紫蘭（知らん）
あいつは	ダリア（誰や？）
師走の街の夕日沈んで	クレマチス（暮まちす）
桑田佳祐のグループは	山茶花（サザンかな？）
左遷された人は	都忘れ
劣等感にさいなまれて	彼岸花
負けて悔しい！	右楠花
下らんところで	桐の花

# 健康小ばなし 10笑

<p>一 笑</p> <p>いっしょうけんめい (一笑懸命)</p>	<p>あるタバコメーカーが「絶対に肺がんにならないタバコ」を発売。その発表記者会見で、記者が興奮気味に質問した。</p> <p>「いやあ画期的ですねえ、これぞまさに世界中の喫煙者が待ち望んでいた夢のタバコですね。一体 この絶対肺がんにならないタバコには、どんな秘密があるんですか？」</p> <p>「はい、このタバコ、絶対に火がつかないんです」</p>
<p>二 笑</p> <p>しょうにやつか (笑二ヤツ科)</p>	<p>最近の世のスモーカー亭主達は、家の中ではタバコを吸わせてもらえない。</p> <p>「あなた、タバコ吸うんなら家の外に出てちょうだい！」</p> <p>「どこにも住める場所がないよ。俺はどこで、スモーカー・・・」</p>
<p>三 笑</p> <p>ばんざいさんしょう (万歳三笑)</p>	<p>缶コーヒーは種類が多くてよく分からない。店番のお婆ちゃんに聞いても耳が遠くて聞こえない。</p> <p>「すみません、これ、無糖ですか」</p> <p>「はい??？」</p> <p>「だからあ、無糖なの加糖なの、それとも微糖なの？」</p> <p>そうしたら、ちょっとムツとして</p> <p>「あたしゃ、武藤・加藤・尾藤でもなく伊藤ってんだけどね」</p>
<p>四 笑</p> <p>かふんしょう (花粉笑)</p>	<p>「先生、花粉症がひどくなりまして」</p> <p>「あなた、いろんな花の花粉にアレルギーがありますなあ」</p> <p>「今は、花のそばには近づかないようにしてるんです」</p> <p>「あなたのようにひどい方は、活け花にも気をつけなさいよ」</p> <p>「ええ、そんなものにもアレルギーが出るんですか」</p> <p>「もちろんです。こういうのを、カピンショウというんです・・・」</p>
<p>五 笑</p> <p>ごしょうだいじ (五笑大事)</p>	<p>最近病院へいきますと、待合室に病人がいっぱい。本当に病気の方もいるが、なかには毎日病院に通うのが習慣になっている方もいるそうで。</p> <p>「なあ、およねさん」「ハイ、ハイ」</p> <p>「最近、おきくさんの顔、見ませんが、おきくさん、どうしてます？」</p> <p>「ああ、おきくさんね、ちょっと体調が悪いそうで、家で寝ています」</p> <p>「ああそうですか、早く元気になって病院へ来たらよいのに・・・」</p>
<p>六 笑</p> <p>わらしょうか (笑いま笑科)</p>	<p>目は口ほどにものを言いとって、目は情報の宝庫です。良い医者はやたら検査をする前に、まず患者の目元を見るものです。</p> <p>「あのお医者さん、行くとね、まず目を見てくれるのよ」</p> <p>「ああ、あの先生、名医だって評判だよ。良い医者は、まず患者の目元を見るそうだ」</p> <p>「じゃあさあ、悪い医者って、どんな医者なの」</p> <p>「まず患者の、足元を見るんだ」</p>



<p>七 笑</p> <p>こつそしょうしょう (骨粗鬆笑)</p>	<p>毎日の運動の積み重ねは骨粗鬆症の予防には大切なんです。 「そんな暇はない、骨が折れますね」 「いえ、少しずつでいいんです。だって骨のことだから、コツコツやるのがよろしいようで・・・」</p>
<p>八 笑</p> <p>わら せんか (笑いま専科)</p>	<p>「先生、ちょっと腕(うで)が痛いんで見て下さい」「どの辺じゃ?」 「この腕の、この辺、関節のあたり・・・」 「うーん、ここか、少しひどいなあ」 「痛み止めの注射を打って頂けますか」 「ここは注射はダメじゃ」「どうしてですか?」 「曲がり角はチューシャ禁止ですから」</p> 
<p>九 笑</p> <p>しょうがいがくしゅう (笑涯楽習)</p>	<p>「先生、右足が痛いんです」 「それは、年です」 「でも、左足は同じ年ですけど痛くないです」 「そのうちに痛くなります」</p>
<p>十 笑</p> <p>しょうきゅうしん (笑休止ん?)</p>	<p>「先生!」「どうしたんですか?」 「声が出ないんです」「出てますよ」 「おじいちゃん、食欲はありますか?」 「はい先生、おかずによります!」 「頭痛はしょっちゅうですか?」 「あ、たまに!」 「胸を押さえてますが、どこか悪いんですか?」 「はい!」 「お口の中、痛みますか?」 「ハー!」</p>

「先生、余命一か月と聞きましたが、手術代100万円はとも今月中に、払えそうもありません」  
「よろしい、では余命半年にしましょう」



「もし、この薬が効かなかったら言ってください。もっといい薬をあげます」  
「それなら先生、もっといい薬の方を先にください」

「呼吸をすると、ひどく傷むんです」  
「それなら、それを止めるものをあげましょう」

「君太ったね」  
「ええ、デブ症(出不精)なもんで・・・」

「この薬は、必ず痛みがはじまる30分前に飲んでください。必ず痛みがとれます」  
「・・・?」

# ああ言えばこう言う (LINE 風トーク)



既読  
19:11

一万円札に一言  
文句を言ってごらん

既読  
19:12

おあしだけに逃げ足の速い  
おまえだが、今度来るとき  
は東になってかかってこい

既読  
19:11

吾輩は猫である

既読  
19:12

わが肺は2個

昔の夫

既読  
19:11

もう、ずっと離さないよ

今の妻

もう、ずっと話さないよ

既読  
19:12

「恋」って言うから  
「愛」に来た

「はげ！」って言うから  
「頭」に来た

既読  
19:12

お前、厚化粧過ぎるぞ！

既読  
19:12

あなたは薄毛症ね

既読  
19:12

あなた、<sup>かぎょう</sup>稼業は何？

既読  
19:12

かきくけこ

既読  
19:12

どんな <sup>さぎょう</sup>作業？

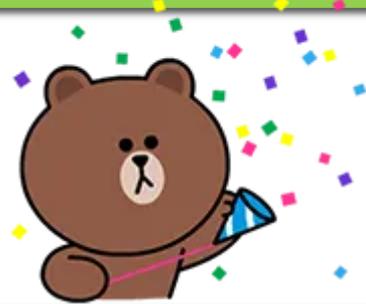


既読  
19:12

さしすせそ

既読  
19:12

ゆとり教育だ



既読  
19:12

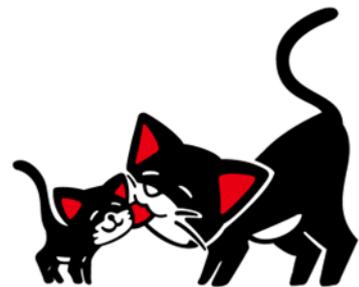
ニトリ今日行く？



さわやか  
ガッツ  
わかい

既読  
19:12

佐川男子だ



既読  
19:12

ヤマト撫子よ

既読  
19:12

飛ぶ鳥跡を濁さず



既読  
19:12

小太り飯を残さずよ

欲しがりません  
勝つまでは

別にいららないです。  
勝てないから・・・

贅沢は敵

了解です。✧✧



贅沢は素敵だ

ロリコンとリモコンの違いは？	押さないと反応しないのがリモコン、幼いと反応するのがロリコン
あなたの風邪はどこから？	明日休みたいという気持ちから・・・
ゴホンといったらスグ便座	歯や目のパブロン（風邪薬）
お体に障りますよ（優しい心遣い）	お体に触りますよ（セクハラになります）
カナカナと鳴くのはヒグラシ	かね（金）かね（金）と泣くのはその日暮らし
鳴かぬなら、鳴くまで待とう、ホトトギス	鳴かぬなら、鳴くまで待とう、ホットキナ
心を亡くすと書いて「忙」「忘」	心にツメコむと書いて「悩」



# 18歳と81歳の違い

18歳	81歳
高速道路を <b>暴走</b> するのが18歳	高速道路を <b>逆走</b> するのが81歳
<b>心</b> がもろいのが18歳	<b>骨</b> がもろいのが81歳
<b>偏差値</b> が気になるのが18歳	<b>血糖値</b> が気になるのが81歳
<b>受験戦争</b> を戦っているのが18歳	<b>アメリカ</b> と戦ったのが81歳
<b>恋</b> に溺れるのが18歳	<b>風呂</b> で溺れるのが81歳
まだ何も <b>知らない</b> のが18歳	もう何も覚えていないのが81歳
世界を駆け巡り、 <b>自分探しの旅</b> をしているのが18歳	出掛けたまま分からなくなって、 <b>皆が探している</b> のが81歳
<b>ドキドキ</b> が止まらないのが18歳	<b>動悸</b> が止まらないのが81歳

## 18歳と81歳の違い (つづき)

プラスのカ $9 + 9 = 18$ 歳	最期にける人生 $9 \times 9 = 81$ 歳
これからの18歳に・・・拍手	これまでの81歳に・・・合掌
原点・原石 元気いっぱい の18歳	終点・宝石(化石?) 病気いっぱい の81歳
人生につまずくのが18歳	小石につまずくのが81歳
知らないことが多いのが18歳	忘れたことが多いのが81歳
自動車の免許書が取れるのが18歳	自動車の免許書を返却するのが81歳
友達が増えるのが18才	友達が減るのが81歳
友達に会いたくなったら行くのが18歳	友達に逢いたくなったら逝くのが81歳

未来を夢見るのが 18 歳	過去を後悔するのが 81 歳
恋で胸を詰ませるのが 18 歳	餅で喉を詰ませるのが 81 歳
頂点を目指すのが 18 歳	終点を目指すのが 81 歳
優先席でスマホに夢中が 18 歳	優先席でもたれて夢の中が 81 歳
志望（しぼう）と動機（どうき）を胸に就活（しゅうかつ）するのが 18 歳	死亡（しぼう）と動悸（どうき）を胸に終活（しゅうかつ）するのが 81 歳
みんなで仮装（かそう）してカラオケで盛り上がる 18 歳	ひとりで火葬（かそう）してカンオケで燃え上がる 81 歳
朝早く起きて「行ってくる」という 18 歳	朝早く起きて「生きている」という 81 歳
グテてやると親を脅す 18 歳	ボケてやると子を脅す 81 歳
教養が足りない 18 歳	今日、用がない 81 歳
階段をスキップして上がるのが 18 歳	階段でストップして立ち止まるのが 81 歳
忠告を聞かないのが 18 歳	忠告をしたがるのが 81 歳
メイドに声をかけられるのが 18 歳	冥土からお呼びがかかるのが 81 歳
ツイッターする 18 歳	ついに逝ったー 81 歳
やったー！と生き活きの 18 歳、	やっと、生き活きの 81 歳
何でも「幸せ」の 18 歳・・・しあわせ	何もかも「辛い」の 81 歳・・・しわよせ
もう一人で生きていけるのが 18 歳	もう一人では生きていけないのが 81 歳
バイクで走り出すのが 18 歳	俳句をひねり出すのが 81 歳
歯を磨くのが 18 歳	歯を洗うのが 81 歳

## 18歳と81歳の違い（さらに、つづく）

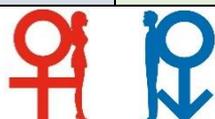
青春の18歳	玄冬の81歳
歯を食いしばり、 歯向かう18歳	歯に衣着せぬもの言う、 歯のない81歳
Instagramするのが18歳	入れ歯グラグラするのが81歳
意気が上がるのが18歳	息が上がるのが81歳
眠りたくなるのが18歳	永眠するのが81歳
高校生というのが18歳	孝行せい！というのが81歳
まだ見ぬ未来に期待するのが 18歳	まだ見ぬ来世に期待するしかないの が81歳
外国へ旅立つのが18歳	天国へ旅立つのが81歳
くたびれない年齢の18歳	くたばる年齢の81歳
おしゃれがしたくなるのが18歳	駄洒落が言いたくなる81歳
（成人）式が近いのが18歳	死期が近いのが81歳
多感な時期の18歳	他界の時期の81歳
ラブラブで手をつなぐのが18歳	ヨボヨボで手を引かれるのが81歳
片思いの18歳	肩重い81歳
ベッドに寝たがるのが18歳	ベッドに寝たきりなのが81歳
朝起きられないのが18歳	朝起きてこないのが81歳
愛しているかを確認する18歳	生きているかを確認する81歳
飲酒を法律が禁止しているのが18 歳	飲酒を医師が禁止するのが81歳

言い訳する、いい若かえのが 18 歳	言った事が記憶に無いのが 81 歳
時々、孤独を好むのが 18 歳	毎日、孤独なのが 81 歳
命がけで、人助けするのが 18 歳	余命わずか、人助けされるのが 81 歳
体力を鍛える 18 歳	体力が衰えた 81 歳
冒険して、前や上を見て歩くのが 18 歳	ボケて、後ろや下を見て歩くのが 81 歳
忘れ物が多い 18 歳	物忘れの多い 81 歳
もうすぐ大人だと思う 18 歳	もう大人しくなる 81 歳
母親に叱られても聞こえぬふりをする 18 歳	妻に叱られてもよく聞こえないのが 81 歳
黒髪・茶髪、長髪のヘアスタイルの 18 歳	白髪・銀髪、禿頭のアデランスの 81 歳
酒を呑んでヨロヨロ歩きが 18 歳	酒を呑まずヨタヨタ歩きが 81 歳
何でも食べられるのが 18 歳	やわらかい物しか食べられないのが 81 歳
大喰らいでどんどん太るのが 18 歳	少食でどんどん痩せるのが 81 歳
将来の夢に酔いしれているのが 18 歳	一日中夢に酔いしれているのが 81 歳
時間がいつまでも続くと思うのが 18 歳	時間がもうないと思うのが 81 歳
若葉マークが 18 歳	枯葉（もみじ）マークが 81 歳
羞恥心がないので大きなことができる 18 歳	老婆心ながらと大きなお世話をする 81 歳
定刻に 10 分遅れるのが 18 歳	定刻の 10 分前までには来ているのが 81 歳
「君の名は」の主人公はと聞いて立花瀧・宮本二葉と答えるのが 18 歳	「君の名は」の主人公はと聞いて後宮春樹・氏家真知子と答えるのが 81 歳

# 男の気持ち・女の気持ち

わが家の夫婦の会話はいつもすれ違い。昔は離したくないほどラブラブムードだったはずが、今は話したくないほど陰悪ムード。どうして？なぜ？・・・と、そこで、男と女の違いを抜粋してみました。これらに納得したが、じゃあどうすれば・・・？

女 	男 	男 	女 
♀は金星からやってきた	♂は火星からやってきた	♂は世界から認められたい	♀は世間から認められたい
♀は家族が一番	♂は自分が一番	♂は黙る 	♀は泣く 
♀は変身したがる	♂は成長したがる	♂はナンバーワンになりたい	♀はオンリーワンになりたい
♀は話を広げたがる	♂は話を纏めたがる	♂はボーっとしている	♀はイライラしている
♀はもったいぶる	♂はえらぶる	♂は子供でいたい	♀は女でいたい
♀は誠意が欲しい	♂は理由が欲しい	♂は死ぬと死体になる。そして、化け物になる	♀は死ぬと遺体になる。そして、幽霊になる
♀は同情する	♂はアドバイスする	♂はギラギラしたい	♀はキラキラしたい
♀は家で話したい	♂は家で休みたい	♂は鏡を見る時良い部分を見る	♀は鏡を見る時悪い部分を見る
♀はわかってほしい	♂はほめてほしい	♂は後から、じわじわ後悔する	♀は一気に落ち込み早めに立ち直る
♀は横社会で生きている	♂は縦社会で生きている	♂は空間認識、構成能力に優れている	♀は直感や分析能力が優れている
♀は「嫌い」と嘘をつく	♂は「好き」と嘘をつく	♂は理屈で動く	♀は感情で動く
♀はサプライズが好き	♂はうんちくが好き	♂は一発大儲け	♀はコツコツ節約
♀は反省しない	♂は謝らない	♂は察しない	♀は説明しない



# 畳文（じょうぶん）

決まった言葉、文字列を2度以上繰り返して、区切りを変えて漢字変換させて、もとのこととは違った意味を作ってしまう一種の駄洒落・言葉遊びのことです。

畳文＝文 <sup>2</sup>		かな表記（上段）	漢字変換（下段）
1	おした <sup>2</sup>	おしたおした	押し倒した
2	しかい <sup>3</sup>	しかいしかいしかい	歯科医師会司会
3	ラクダ <sup>4</sup>	らくだらくだらくだらくだ	駱駝楽だ楽墮落だ
4	たいじゅうけい <sup>2</sup>	たいじゅうけいたいじゅうけい タイ銃携帯重刑	
5	たいじんきょうふしょう <sup>2</sup>	たいじんきょうふしょうたいじんきょうふしょう 対人恐怖症タイ人今日負傷	
6	たちばなし <sup>3</sup>	たちばなしたちばなしたちばなし 立花氏立ち話立場なし	
7	はなしか <sup>4</sup>	はなしかはなしか はなしかはなしか 嘶家歯無しか？鼻しかは無しか？	
8	ころなやむ <sup>2</sup>	ころなやむころなやむ	コロナ止む頃悩む
9	ここロシアウクライナ <sup>2</sup>	ここロシアウクライナ、こころしあうくらいな ここロシアウクライナ、子殺しあう暗いな	
10	ですますくちょう <sup>2</sup>	ですますくちょうですますくちょう ですます 口調で済ます 区長	
11	どこにいたんだね <sup>2</sup>	どこにいたんだねどこにいたんだね 何処に居たんだ寝床に居たんだね	
12	まじめいわく <sup>2</sup>	まじめいわく まじめいわく 真面目曰く「マジ迷惑」	
13	じょうしきにかける <sup>2</sup>	じょうしきにかけるじょうしきにかける 常識に欠ける上司気に掛ける	

14	ねたきのう のまま <sup>2</sup>	ねたきのうのままねたきのうのまま ネタ昨日のままね多機能のママ
15	でかいけつ <sup>2</sup>	でかいけつでかいけつ デカイケツで解決
16	あるかない かさがしに <sup>2</sup>	あるかないかさがしにあるかないかさがしに 有るか無いか探しに歩かないか佐賀市に



17	もじってあつ たかしら <sup>2</sup>	もじってあつたかしらもじってあつたかしら 搦ってあつた頭文字ってあつたかしら
18	よくできたな いようだが <sup>2</sup>	よくできたないようだがよくできたないようだが よく出来た内容だが欲で汚いようだが
19	あるよじんぼ うちょうある いたこと <sup>2</sup>	あるよ じんぼちょうあるいたことあるよ ある夜、神保町歩いたことあるよ。 じんぼうちょうあるいたこと 人望超ある潮来と
20	いませんこう はなびなんで す <sup>2</sup>	いませんこうはなびなんで すいません 「今線香花火なんで、すいません」 こうはなびなんです 硬派な美男です。
21	たえてはげまし たひざくらかっ たわたし <sup>2</sup>	たえてはげました ひざくらかったわたし 絶えて禿げ増した。膝暗かった私、 たたえてはげましたひざくらかったわたし 讚えて励ました緋桜買った渡した。
22	はんせいはなし <sup>2</sup>	はんせいはなしはんせいばなし 反省は無し半生話
23	のぐちひでよ <sup>2</sup>	のぐちひでよのぐちひでよ 野口英世の愚痴ひでーよ
24	とうさんくさいじ ったい <sup>2</sup>	とうさんくさいじったいとうさんくさい 父さん草いじった意図胡散臭い じったい 実態
25	ないぞうしぼう <sup>2</sup>	ないぞうしぼうないぞうしぼう 内臓脂肪無い象死亡
26	てんきそうだんじ ょかい <sup>2</sup>	てんきそうだんじょかいてんきそうだんじょかい 天気相談所開店競う男女かい

# 5 4 字物語

9 × 6 の正方形の原稿用紙に収められた「5 4 字の物語」は究極の短編小説（氏田雄介 作・絵）の優秀作品集が発刊されて、SNSなどで話題になりました。それをヒライ流にアレンジしてみました。

る。	乗	な	一	不	幸
。	り	る。	つ	幸	の
人	越	幸	足	で	逆
生	え	く	り	は	さ
+	る	と	な	な	は、
+	と	も	い	い。	幸
+	幸	一	と	幸	だ。
+	にな	つ	幸	が	。
+					

人生はプラスもあればマイナスも負もあれば勝ちもある

幸は逆さにしてても幸

で、	れ	い	×	+
。	る。	た	た	け
。	思	÷	声	あ
。	い	と	で	う
。	や	不	勢	け
。	り	安	いに	て
。	人	が	乗	負
。	生	除	る	担
。		か		が
。				減
。				る
。				加
。				え

かけひき

たす

## 圓塾の芸？

玄人裸足 ← こちらから読むと

だ	す	と	誰	じ	圓
か	ば	言	が	ゃ	塾
ら	ら	わ	見	な	の
、	し	れ	て	い	落
聴	い	て	も	。	語
い	伝	る	玄	そ	は
て	統	。	人	の	素
ね	話	芸	裸	上	人
。	芸	は	足	に	芸

こちらから読むと → 素人芸

## 「ヒライ信」を読む？

読んでみたい ← こちらから見ると

だ	あ	と	な	「	つ
か	な	い	い	ヒ	ま
ら	た	。	。	ラ	ら
、	の	更	。	イ	な
読	力	に	更	信	い
ん	に	継	に	」	気
で	も	続	継	は	も
ね	な	す	続	嫌	す
。	る	る	す	味	る

こちらから見ると → 読みたくない

## 閻魔さんが抜いた舌

し	く	み	味	い	真
て	染	た	の	つ	っ
2	ま	たい	か	の	赤
枚	ま	にあ	き	舌	な
も	っ	あ	氷	は	嘘
あ	て	か	を	イ	をつ
っ	い	く	食	チ	く
た	た	あ	べ	ゴ	あ
。	。	か	た	の	あ
	そ				



どれが勝つか？

つ	勝	が	ナ	ロ	コ
よ	つ	つ	戦	シ	ロ
い	の	く	争	ア	ナ
の	は	は	、	V	と
は	ど	ず	い	S	人
ど	れ	。	ず	ウ	類
れ	？	中	れ	ク	の
か	一	で	決	ラ	戦
？	番	も	着	イ	い

こたえ

コロナが勝つ

(一番上段を右から読むと)

## 回文の怪文

き	た	い	あ	？	だ
い	し	た	か	じ	い
。	、	か	る	い	だい
	て	お	い	さん	だい
い	ん	お	い	で	、
だ	さ	か	お	し	たい
い	い	か	か	た	き
だ	じ	？	たい	い	か
！	か	あ	平	。	

蟻は何といったか？

？	あ	あ	隊	女	蟻
？	り	ら	蟻	王	が
？	救	ゆる	、	蟻	、
？	わ	る	白	、	地
？	れ	蟻	蟻	働	獄
？	た	の	、	き	に
と	ア	協	あ	蟻	落
言	リ	力	、	、	ち
っ	は	が	と	兵	、
た					

こたえ

ありがとう

(蟻・あり・アリが10あり)

# ヒライ流 新・いろは歌

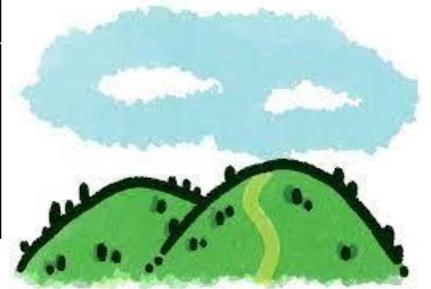
全種類のひらがな（カタカナ）48文字を一度ずつ、一字も余さず、重ならず、それぞれ用いて歌を詠むものを「いろは歌」という。ヒライ流「いろは歌に挑戦してみました。

たかおさんが高尾山を詠んだ「新・いろは歌」

け	さ	す	ん	だ	そ	ら
は	な	に	ほ	う	み	ち
や	ま	へ	ゐ	く	と	り
も	ふ	え	て	あ	き	の
こ	ゑ	か	わ	し	ろ	い
よ	る	ね	む	れ	ゆ	め
を	お	ひ	つ	せ	ぬ	

今朝澄んだ空  
花匂う 路  
山へ行く鳥  
も殖えて秋の  
聲 河白い  
夜眠れ 夢  
を追つせむ

幸雄さんが住む高尾山の麓の秋の情景（山・路・花・河）を詠み、夜 夢を見て追想している。



コロナ禍が治まるのを願う 新・いろは歌

ち	ゑ	を	つ	け	ふ	え	て	は	へ	り	ぬ
こ	ろ	な	う	ゐ	る	す	お	さ	ま	れ	と
ね	が	い	の	そ	む	わ	あ	た	ら	し	き
よ	ゆ	め	み	せ	に	ほ	ん	ひ	や	く	も

智恵をつけ増えては減りぬ、コロナウヰルス治まれと願い、望むわ新しき世夢見せ、日本 飛躍も

いろは歌の創作を綴った「いろは哀歌」

よ	ふ	け	て	ね	も	せ	ず	ひ	と	り	ペ
ん	な	め	い	ろ	は	う	た	つ	く	る	ぞ
じ	を	お	え	や	に	ら	み	き	か	ぬ	こ
い	ち	ゑ	ま	わ	れ	あ	さ	ゆ	の	む	ほ

夜更けて 寝もせず  
ひとり ペン舐め  
いろは歌 創るぞ  
字を追えや 睨みきかぬ  
来い 智恵まわれ  
朝 湯呑む ほ！

# 十二支の干支を寿ぐ 新・いろは歌エトセトラ

ね	ず	み	か	ら	は
じ	ま	る	え	と	を
よ	り	そ	ひ	め	で
た	さ	ま	も	ち	ゆ
う	に	な	れ	や	へ
ん	お	こ	せ	つ	き
ぬ	あ	け	ぼ	の	ふ
く	い	わ	い	ゑ	む

鼠から始まる干支を、寄り添ひ目出度さも、中(チュウ)になれや、変起こせ 尽きぬ曙、福祝い笑む

う	し	に	ひ	か	れ
て	ど	こ	ま	い	る
の	ろ	り	あ	ゆ	み
は	お	そ	く	も	ふ
え	ぬ	ね	や	す	め
ほ	ん	を	よ	む	ち
ゑ	だ	せ	わ	ら	ぬ
さ	き	へ	つ	な	げ

牛に引かれて、どこ参る のろり、歩みは遅くも増えぬ、寝休め 本を読む、智恵だせ 笑ぬ 先へ繋げ

と	ら	の	ぬ	を	か
り	こ	け	つ	に	は
い	る	あ	な	へ	ふ
し	た	ゑ	て	わ	き
も	み	ず	お	く	や
ま	ほ	え	ろ	ね	む
れ	ぬ	ゆ	め	さ	そ
ひ	ち	よ	う	せ	ん

虎の威を借り、虎穴に入る、穴へ臥し、耐ゑて、脇も見ず 奥山吼えろ、眠れぬ夢、誘ひ挑戦

う	が	は	ね	る	つ
き	よ	の	そ	ら	を
ぽ	ん	と	け	り	ち
ゆ	う	に	ま	え	な
や	む	も	こ	へ	ろ
い	ゑ	ぬ	ひ	め	た
あ	い	お	み	く	じ
で	わ	す	れ	さ	せ

卯が跳ねる 月夜の空を ポンと蹴り 宙に舞え 悩むも越ろ 言えぬ 秘めた愛 おみくじで忘れさせ

た	つ	の	ぼ	る	り
ゆ	う	こ	き	そ	い
ぬ	て	ん	め	ざ	せ
ち	に	ひ	れ	ふ	す
も	ま	へ	を	む	く
か	お	あ	げ	ろ	や
ゑ	み	わ	ら	え	よ
い	と	し	は	ね	な

龍昇る 龍虎競いぬ 天目指せ  
地に平伏すも 前へを向く 顔  
上げろや 笑み笑え 良の年跳  
ねな

み	は	な	が	く	じ
や	の	め	も	よ	う
に	ほ	れ	た	へ	び
あ	え	ぬ	ふ	ゆ	こ
そ	つ	ら	い	む	な
さ	わ	ぎ	せ	ま	る
お	ろ	ち	と	み	ゑ
ん	を	け	り	す	て

巳は長く 蛇の目模様  
惚れた蛇 逢えぬ冬こそ  
辛い胸騒ぎ 迫る大蛇と  
縁を蹴り捨て

う	ま	わ	か	け	ろ
お	も	い	ひ	と	の
せ	へ	ゐ	き	で	す
つ	ね	な	ら	ぬ	だ
ば	に	む	ち	ふ	り
ほ	く	そ	ゑ	み	さ
あ	や	れ	る	し	ゆ
ん	め	を	こ	え	よ

馬は駆ける 重い人乗せ 平気  
です 常ならむ 駄馬に鞭振り  
ほくそ笑み さあやれる 駿馬  
を越えよ

ひ	つ	じ	さ	ん	を
か	ぞ	え	て	い	る
と	ね	む	く	な	り
や	み	に	ま	よ	ふ
ゑ	ほ	う	へ	の	ち
も	こ	れ	ぬ	ゆ	め
は	あ	け	ず	お	き
ろ	わ	ら	ゐ	だ	せ

羊さんを 数えていると眠くな  
り 闇に迷ふ 恵方への 地も  
来れぬ 夢はあけず 起きろ  
笑みだせ

さ	る	の	ち	ゑ	ひ
と	ま	ね	じ	よ	う
ず	て	を	つ	か	い
へ	ん	げ	に	ほ	お
れ	せ	わ	や	く	ゐ
ろ	ぬ	り	そ	め	ゆ
ふ	も	あ	は	た	ら
き	え	み	な	ご	む

さるの知恵 人真似上手 手を使  
 使い 変化に放れ 世話やく  
 色塗り染め ユーモア働き笑み  
 和む

と	り	が	な	き	に
わ	へ	た	ま	ご	う
む	ふ	ゆ	の	あ	さ
よ	ゑ	ほ	お	も	ぬ
れ	そ	め	し	い	ろ
ひ	け	は	い	せ	ん
す	や	つ	て	く	る
み	ち	を	ね	ら	え

鶏が鳴き 庭へ卵生む 冬の朝  
 酔ゑ 頬も濡れ染めし色 引け  
 ハイセンス やってくる 未知  
 を狙え

い	ぬ	は	し	り	き
ぼ	う	に	あ	た	る
ゆ	め	の	せ	む	み
れ	ん	を	つ	ら	ね
な	ゐ	ち	ゑ	そ	ろ
へ	わ	か	さ	す	て
と	お	く	や	ま	ご
え	よ	ひ	も	ふ	け

犬走り 希望に当る 夢乗せむ  
 未練を連ね 無ゐ知恵揃へ 若  
 さ捨て 遠く山越え 宵ひも更  
 け

ゐ	き	ば	た	て	む
ち	や	な	ほ	ど	も
う	し	ん	ふ	る	え
ま	つ	す	ぐ	あ	ゆ
み	ひ	け	ぬ	わ	れ
に	か	ゑ	ろ	よ	そ
う	の	り	こ	へ	ね
ら	い	を	め	ざ	せ

亥 牙たて 無茶なほど 猛進  
 震え真っ直ぐ 歩み引けぬ 我  
 に帰ゑろ 予想乗り超へ  
 狙いを目指せ

# ヒライ流「あいうえお」

## あ言うえお

あ～言おうか、こ～言おうと悩まず、言葉に出して意見・考えを言う。

## 書きくけこ

それを確実にするため報告書、手紙、メモなどこまめに書きましょう。

## 指しすせそ

的確な指示をせよ。組織の目標や方針、リーダーのビジョンを指し示そう。

## 立ちつてと

どんな困難にも立ち向かおう。先頭に立ち皆を先導・率先垂範しよう。

## 何にぬねの

何事にも、何？何ぜ？何処？だれ？いつか？と疑問や好奇心を持とう。

## は皮膚へ歩

スキンシップを大切に接しよう、肌のふれあいや足で歩いて実感せよ。

## ま見む目も

ものごとを真正面から見よ、正面・側面・反面からも多面的に観察せよ。

## やい言えよ

「やいっ!!」「こら!!」と本音で言えるように。しかし揶揄するなかれ。

## ら理るれろ

理路整然、理論武装せよ。理に適ったやり方、理性のある行動をせよ。

## 和めうゑを

和を以って貴しとなす。人の和（輪）を大切にしよう。平和に和やか。

## 運（ん）

運をつかめ。運を引き寄せよ！人間関係は互いのあ・んの呼吸が大事

# あいうえお人生訓

人生八十年で学んできた生き方の「あかさたなはまやらわん」

あなたの人生で大切な  
「あいうえお」

**あ**で愛が溢れる。  
**い**で命が輝く。  
**う**で運が巡る。  
**え**で縁で結ばれる。  
**お**で恩に気づく。

かいてきな人生の生き方  
「かきくけこ」

**か**は感謝  
**き**は希望  
**く**はくよくよしない  
**け**は健康  
**こ**は好奇心をもち行動

さわやかなほめ言葉の  
「さしすせそ」

**さ**はさすが！  
**し**は知らなかった！  
**す**はすばらしい！  
**せ**はセンスある！  
**そ**はそうなんだ！

たのしい「ヒライ信」作成の  
「たちつてと」

**た**は短時間で読める  
**ち**は違いが分かる  
**つ**は伝わりやすい  
**て**は手に取りやすい  
**と**は整っている

なんとか苦難を打開する  
「なにぬねの」

**な**はなんとかなる！  
**に**はニコニコ過ごす  
**ぬ**は温もり感じながら！  
**ね**は熱意を持って粘り強く！  
**の**は伸び伸びやろう！

ハイレベルでなくていいよの  
「はひふへほ」

**は**は半分でいい  
**ひ**は人並みでいい  
**ふ**は普通でいい  
**へ**は平凡でいい  
**ほ**は程々でいい

まもろう交通安全の  
「まみむめも」

**ま**は待ちましよう  
**み**は見つめよう  
**む**は無理をしない  
**め**は目の前に集中  
**も**はもっと確かめる

やってくる80の壁を超える  
「やみゆゑよ」

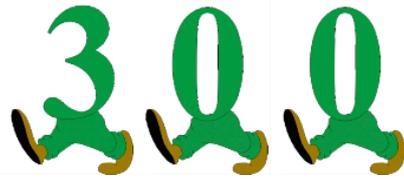
**や**はやりたいことをやれ  
**み**はイライラするな  
**ゆ**はゆとり&ゆったり  
**ゑ**は偉ぶるな  
**よ**は欲望は長生きの源

らくに交流の場づくりの  
「らりるれろ」

**ら**は楽に楽しく  
**り**は臨機応変に  
**る**はルールに縛られない  
**れ**は礼節を守って  
**ろ**は炉端会議風



# 「ヒライ信」300号のマーチ



水前寺清子の365日のマーチ替え歌

訳詞 ひらいたかお

「ヒライ信」は 歩いてこない だから飛来を するんだね  
ひとつき一回 A4 で両面 散歩しながら 日本語綴る  
人生は ワン 通 頓智 汗かき 恥かき 創ろうよ  
平井がつくる ジョークには 知的な笑いが 咲くでしょう  
腕を振るって 味を出して わん 痛 わん 痛 休まないで続く  
ソレ ワン ツー ワン ツー ワン ツー ワン ツー



知らないと 知識は狭い だから興味が 湧くんだね  
百日百字 千日千字 ままになる字も ならぬ字も  
辞書は ワン ツー ヒント アイデア・着想は また英知  
平井はいつも 新しい 希望の文字を 創り出す  
智恵を出して 作り上げて わん 痛 わん 痛 休まないで続く  
ソレ ワン ツー ワン ツー ワン ツー ワン ツー

知っていると 誰かに伝え わからないこと あるんだね  
一年 365日 チョット調べて わかっても  
人生はワン ツウ チャンス 歩みを止めず 調べよう  
300号の道も 1号から はじまることを 信じよう  
筆を振って 腕をあげて ワン ツー ワン ツー 休まないで進め  
ソレ ワン ツー ワン ツー ワン ツー ワン ツー



このQRコードを読取ると  
「ヒライ信の300号のあゆみ」の動画がご覧できます

# あとがき

1991年9月に毎月第四水曜日、午後六時半から、東京神田で開催される「ジョークサロン」に入会した。ジョークサロンへの作品として「ヒライ信」を1998年（平成10年）9月創刊した。職場が茨城県・土浦市になり、単身赴任の生活になったり、六十歳定年も間近に迫ってきており、自分の中に何かライフワークになるものを見つけなければと思った。ちょっと知的で、毎回テーマを見つけて、続けていける創作作品にしようと思った。高尾（たかお・幸雄）から飛来（ひらい・平井）する「ヒライ信」と洒落て、A4・2ページでスタートした。それが「ヒライ信」を創刊するきっかけであった。それが定年後も続けて、100号・200号・そして4半世紀・満26年の歳月を経て、2024年（令和6年）8月で、300号に達した。これを記念して、その中のいくつかを抜粋して小冊子にしてみました。ご笑覧下さい。



「ヒライ信」300号までのあゆみ（PDF版）は、  
上記QRコードからご覧できます